



●HPの掲載

「レスキュー隊は、箕面の山で何をするのかな」

~~~~~  
【2017年9月23日 12:00】

Hello! こんにちは。キャプテンBSです。

「行くぞ！ 箕面の山のレスキュー隊！」というテーマになっているけど、一体箕面の山で何をするのかな。手旗とロープは何に使うのかな。

そこで、事前にお知らせすることにしました。

皆さんは、箕面駅で混成部隊班に分かれます。もちろん親子は一緒の班です。各班はレスキュー隊に任命されます。そして、同じ目的のために各班が競争で箕面の山に登り、負傷者を救助してもらいます。スピードを競う競争ではありません。決められた標準の時間で目的を達成してください。5時間ぐらいですね。助け合って、時間を管理しながら最後まで頑張ってください。

それで、大きな問題があります。それは、皆さんはレスキュー隊に任命されても、何も知識や技術を持っていません。それでも、訓練をしながら成長し、負傷者を救助して欲しいのです。一見不可能なことだと思われそうですが、それを実現してほしいのです。それが親子ハイクの別の楽しみ方のプログラムなのです。

でも、できるでしょう。経験豊富な指導者とちょっとボーイスカウトを始め、技能を持っているスカウトと皆さんが力を合わせればできてしまいます。挑戦してください。一緒に考えてください。

ボーイスカウト活動の良さは、3つあります。

- ・鋭い観察力を身につけます。
- ・自分で考えて、自然の中で生きる知恵を蓄えます。
- ・手旗、ロープワーク、テント生活、食事、ゲームで遊ぶ、ゲームで楽しませる技能やノウハウなどの基本能力を備えることができます。

これを体験で感じてください。

いくつかのポイントで、課題が出ます。それについては、少しずつ説明をしていきます。楽しみにしてください。

どうですか、少しわくわくしてきましたか？ もっとわくわくするような課題の説明を楽しみにしてください。

では、次は、9月25日にお会いしましょう。テーマは、「助け合い階段とは」です。また、見てね。